

1. 理事長より新年のご挨拶
2. 活動報告: 忘年会・麻雀大会・初詣・餅つき
3. 元寮生・訓練生は今・・・
4. 寮生・訓練生の状況/今月の1枚

2024年1月20日発行 発行者: 遊游館便り編集部  
住所 〒197-0011 東京都福生市福生2351-1  
電話 042-553-2575



## 新年のご挨拶

みなさま、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返ると、長いコロナ禍から徐々に解放され、色々なイベントや活動に取り組めた1年でした。この場でも何度か触れましたが、単にイベントを開催できてよかった!ということではなく、一丸となって取り組んだニート甲子園での優勝、七夕祭り、7月の秋田での災害ボランティア、試行錯誤しながらの文化祭等、若者たちが楽しむ様子や真剣に、協力しながら取り組む姿勢は、私たち職員にとっても喜び・希望であり、彼らの学びと体験の場、そして青春を取り戻せる機会でもあることを改めて実感しました。

元日に多くの犠牲者と被害をもたらした令和6年能登半島地震。“やりたいことをやれる”これは決して当たり前ではない、ということ。だからこそ今年はいままで以上に“今、できることをやる”をキーワードに、若者たちと共にチャレンジしていきたいと思っています。まだ被害の全容や災害ボランティアの受入時期は不明ですが、その時が来次第、“私たちにできること”に努めたいと思っています。大変な時はおたがいさま。助け合いの中に人々との縁やつながりが生まれ、新たな価値観や心境の変化との出会いは、きっと若者たちの力になると確信しています。(理事長 河野)

## 忘年会

12月27日(水)に開催した忘年会は2部制で開催しました。午前中の第1部は希望の多かったスポッチャと酒蔵見学に分かれて9時半寮出発。帰寮後、食事やケーキ作りを協力して行い、18時から第2部の食事とゲーム大会で盛り上がりました。

午前中から賑わう年末のラウンドワンで、比較的空いているアトラクションやアーケードゲーム、テニスやキャッチボール、ビリヤード等いろいろ楽しみました。ゲーム好きな寮生の、普段の生活ではなかなか見れない・・・見せない・・・笑顔が見れたのが印象的でした。遊び疲れた寮生もちらほら(笑) (スタッフ小奈)



帝松で有名な松岡醸造(埼玉県比企郡)の酒蔵見学では、お店の方の説明に真剣に耳を傾け、明治時代から残る建物や柱等にもみんな興味深々でした。見学後の試飲のサービスでは、普段日本酒を飲まない(20歳以上の)寮生達も美味しそうに飲んでいました。おみやげは30分程悩んで全員購入しました。(スタッフ三次)

